

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 12/13)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)	福島第一 南放水口付近 (T-2-1) (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点) ¹			
試料採取日時	2016年12月12日 8時10分		2016年12月12日 7時16分		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.58)	-	ND(0.66)	-	
Cs-134 (約2年)	ND(0.79)	-	ND(0.68)	-	
Cs-137 (約30年)	ND(0.66)	-	ND(0.58)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

¹ 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1~4号機放水口から南側に約330m地点(T-2)において試料を採取。(2016年9月16日~)

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 再測定 >

(データ集約 : 12/13)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (T-2-1) (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点) ¹		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	2016年11月21日 8時10分		2016年11月21日 7時15分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.012	0.00	0.039	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.078	0.00	0.23	0.00	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載。

分析機関：(財)九州環境管理協会

1 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1~4号機放水口から南側に約330m地点(T-2)において試料を採取。

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第二原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 12/13)

採取場所	福島第二 北放水口付近 (T-3) (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (T-4) (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	2016年11月24日 14時20分		2016年11月24日 16時25分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0079	0.00	0.0082	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.054	0.00	0.048	0.00	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載。

分析機関: 東京パワーテクノロジー(株)

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 20km圏内 >

(データ集約 : 12/13)

採取場所	請戸港南側(T-6) (5,6号機放水口から北側に約5.5km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	2016年11月24日 13時35分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0072	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.037	0.00	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載。

分析機関: 東京パワーテクノロジー(株)

海水核種分析結果 < 1 / 2 >

(データ集約 : 12/13)

採取場所 (地点番号)	福島第一 敷地沖合15km(T-5) 上層		請戸川沖合3km (T-D1) 上層		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	2016年11月1日		2016年11月1日		2016年11月1日	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	ND(0.0014)	-	0.0015	0.00	0.0018	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.0031	0.00	0.0098	0.00	0.0099	0.00	90
H-3 (約12年)	ND(0.36)	-	ND(0.36)	-	ND(0.36)	-	60,000
全	ND(1.6)	-	ND(1.9)	-	ND(1.9)	-	-
全	ND(18)	-	ND(18)	-	ND(18)	-	-
Sr-90 (約29年)	ND(0.0083)	-	ND(0.0075)	-	ND(0.0074)	-	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 Cs-134, Cs-137については、2016年11月25日公表。
 NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能, 全 放射能, Sr-90は検出されなかった。

海水核種分析結果 < 2 / 2 >

(データ集約 : 12/13)

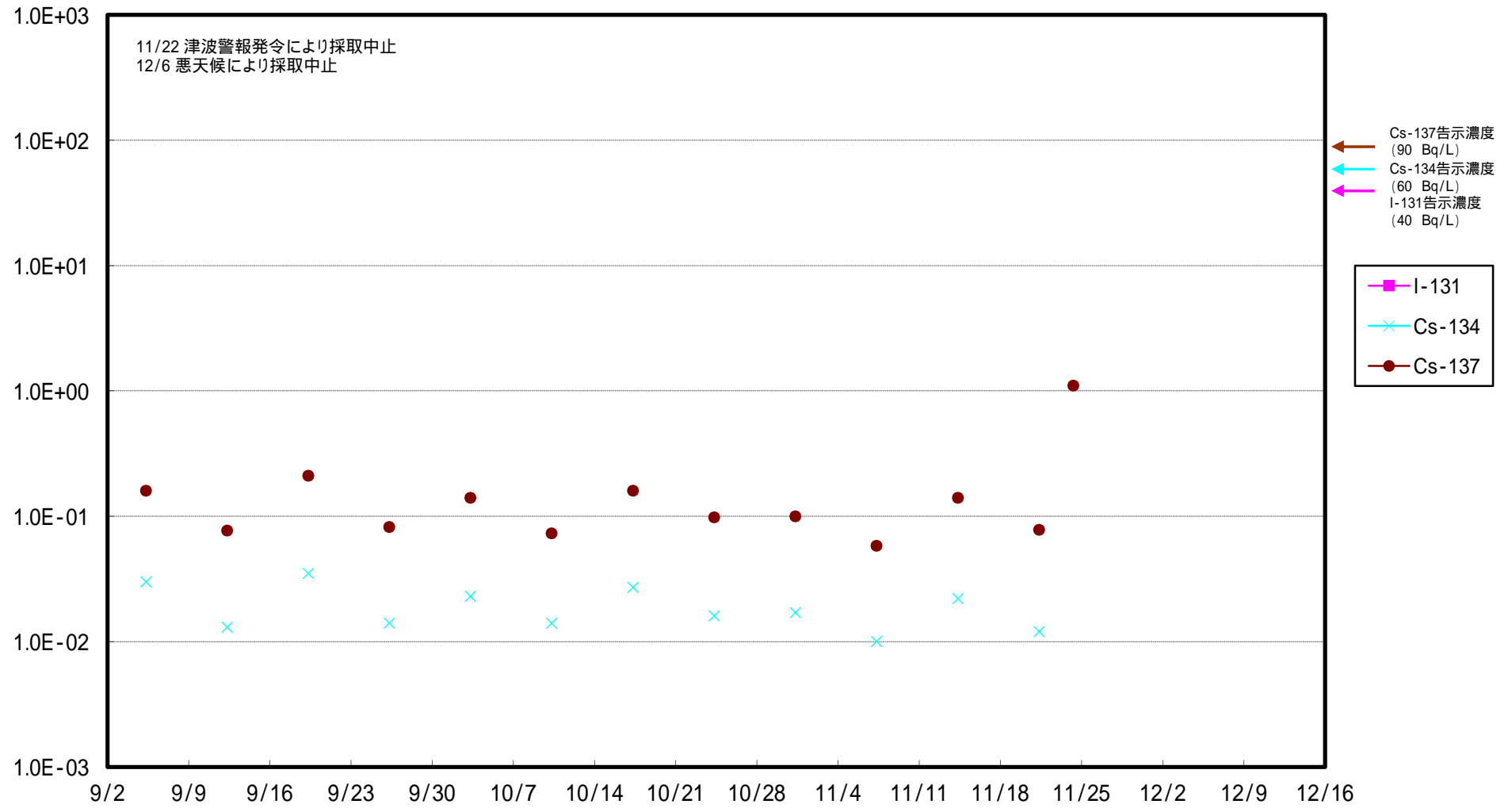
採取場所 (地点番号)	福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層						炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	2016年11月1日						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	ND(0.0012)	-					60
Cs-137 (約30年)	0.0080	0.00					90
H-3 (約12年)	ND(0.36)	-					60,000
全	ND(1.6)	-					-
全	ND(18)	-					-
Sr-90 (約29年)	ND(0.0076)	-					30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 Cs-134, Cs-137については、2016年11月25日公表。
 NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

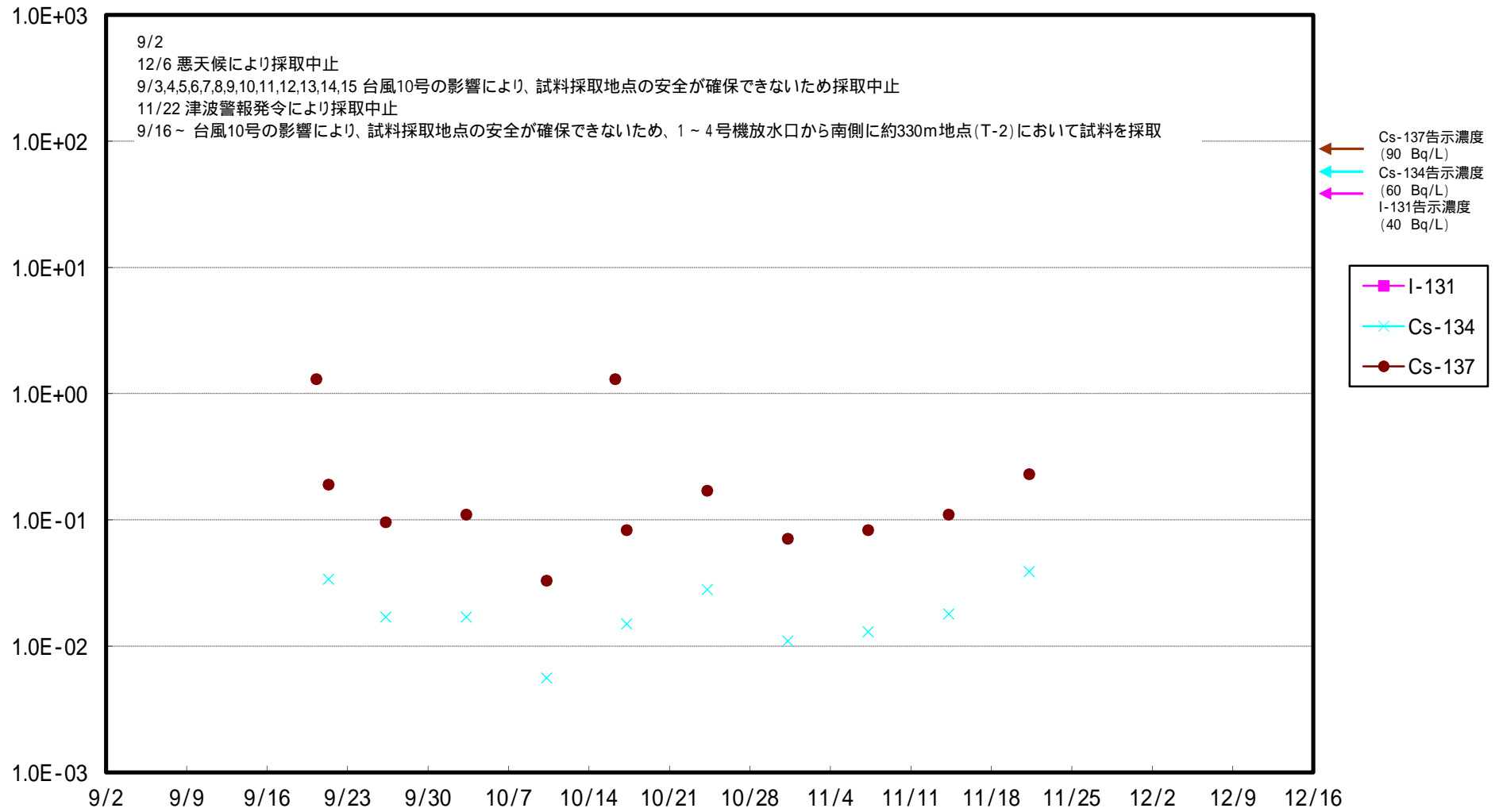
(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能, 全 放射能, Sr-90は検出されなかった。

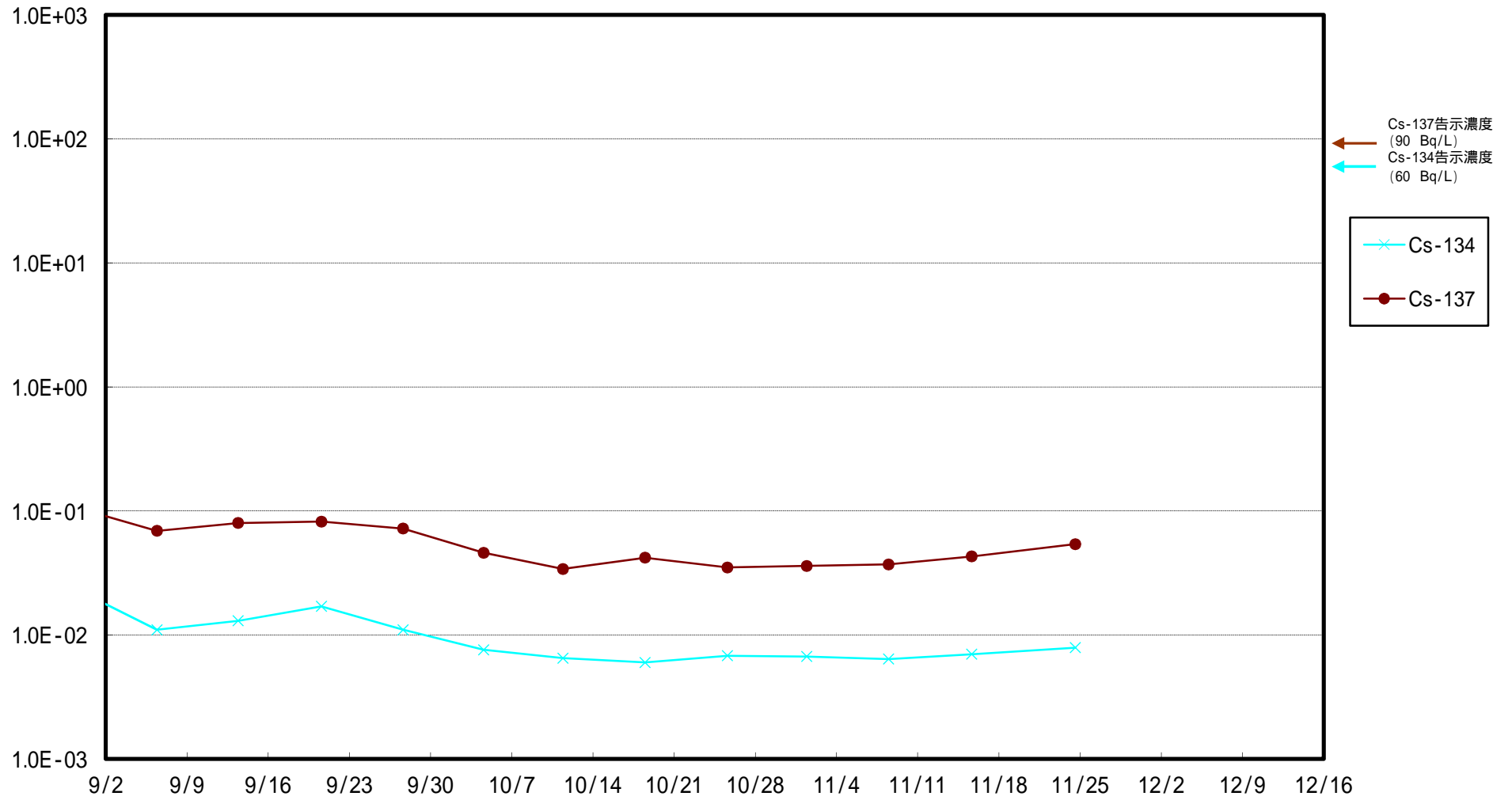
福島第一 5,6号機放水口北側(T-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)



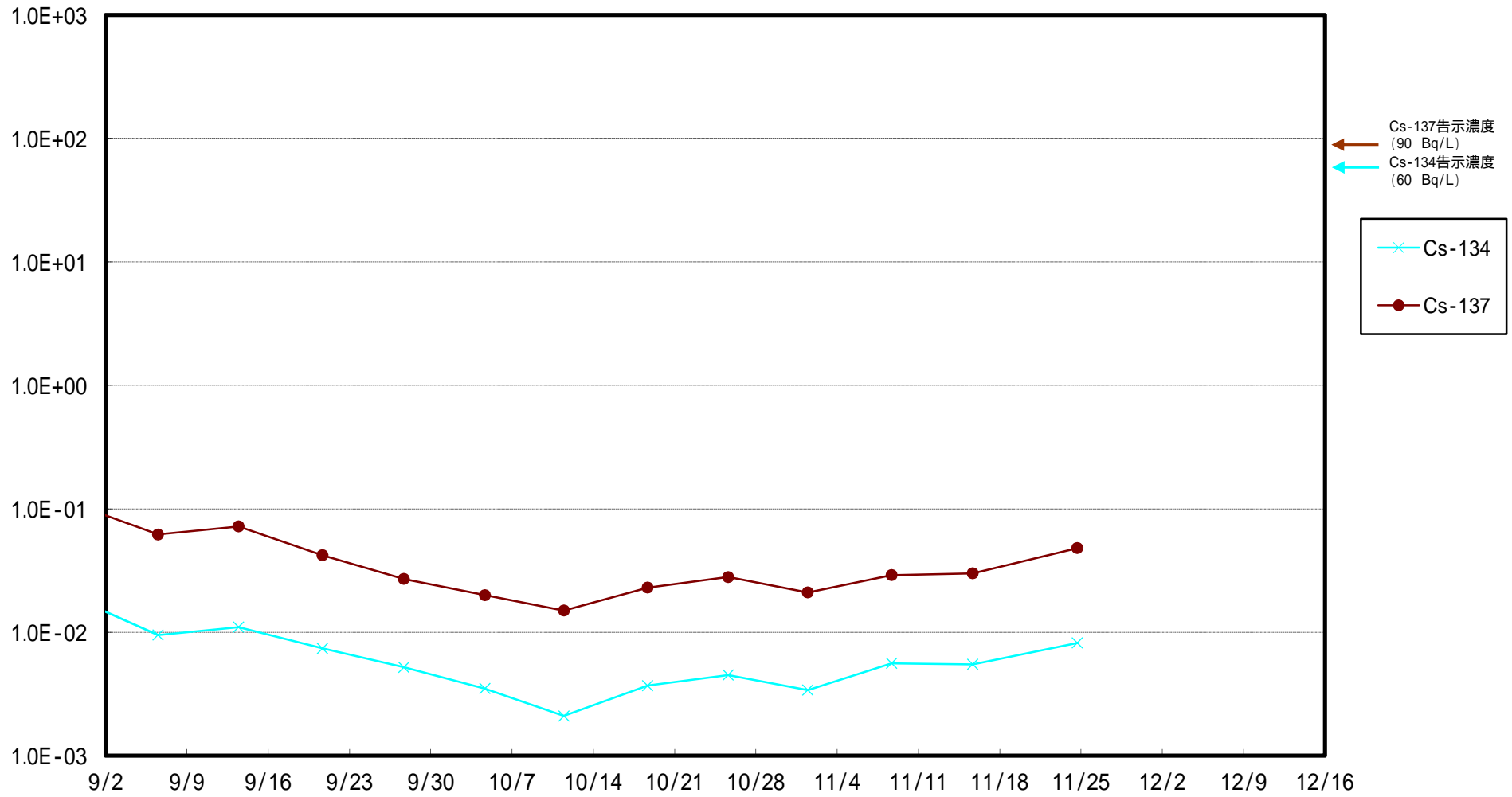
福島第一 南放水口付近(T-2-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第二 北放水口付近(T-3) 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第二 岩沢海岸付近(T-4) 海水放射能濃度 (Bq / L)



請戶港南側(T-6) 海水放射能濃度 (Bq / L)

